



2021年(令和3年)
6月14日
月曜日

発行所

茨城県立下妻第一高等学校新聞部

発行人 大久保 敦彦

編集人 渡 辺 琴美

勢い止まず12連覇

4月3日から5月8日にかけて、各部活毎に第84回定期戦が行われた。コロナの影響は残りつつも、昨年度と比べると参加した部活数も増え、選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、41勝37敗9分で、12連勝を勝ち取ることが出来た。そこで、各部活の主将に感想を聞いてみた。

(渡辺・長野)

為櫻応援団の皆さん



男子バスケットボール

4月3日
最終スコア 94-86

第一Qから、約10点差を離し終始リードで試合を進める。途中6点差までつめられるも冷静にいなし、すぐにリードを戻した。陸選手の電光石火のレイアップ、冬輝選手の魔法のような3Pシュート、泰洋選手のアリウープ、随所に個性が出た試合でした。

女子バスケットボール

4月3日
3年1組 大里輝

今回の定期戦は、昨年コロナの影響で行えなかったため例年より少ない中でもチーム一丸となって試合ができることをただただ楽しみにしていました。結果は90-63で勝つことができました。

男子弓道

4月26日
3年6組 巻野有希

弓道の定期戦が水海道一高弓道場にて行われました。昨年はコロナウイルス感染拡大の影響で行われなかった分、両者気持ちが高ぶっていました。両者が競った射をしていました。残念ながら男子団体は惜しくも

敗れてしまいましたが、二、三、四位に入ることができました。また、個人では、3年7組の服部選手が持ち前の落ち着いた射で普段以上の力を発揮し、二位に入賞する活躍を見せました。

出場するのは最初で最後の定期戦となりましたが、非常にいい経験ができました。一年越しに行われた定期戦では、両校ともに気合が入っており熱い戦いになりました。個人では、石塚千晴選手と小野澤梨奈選手が順位決定に進みました。その結果、小野澤選手は優勝、石塚選手は三位という結果になりました。また、団体では、圧倒的な差をつけて勝つことができました。定期戦後には、両校で弓道を教えた経験のある櫻井先生からブラジルパンの差し入れがあり選手共々喜んでいました。とてもいい日となりました。

女子弓道

4月26日
3年3組 須藤成基

一年越しに行われた定期戦では、両校ともに気合が入っており熱い戦いになりました。個人では、石塚千晴選手と小野澤梨奈選手が順位決定に進みました。その結果、小野澤選手は優勝、石塚選手は三位という結果になりました。また、団体では、圧倒的な差をつけて勝つことができました。定期戦後には、両校で弓道を教えた経験のある櫻井先生からブラジルパンの差し入れがあり選手共々喜んでいました。とてもいい日となりました。

女子硬式テニス

5月5日
3年4組 蛇原秀弥

今回の定期戦で特に活躍した選手は、関口はるなと吉田奈央ペアです。海一は全国予選(県西)で優勝するなど、とても実力のあるチームで、三試合中二試合取られているというプレッシャーの中、最後まであきらめずプレー出来ていました。他の大会の団体でもこの二人はダブルスで出場しているということもあり、二人は息ぴったりで今大会でも吉田の安定したプレーと関口の鋭いボールで思いっきりプレーしていました。最終的には競い負けてしまいました。練習の成果を発揮することができました。

男子硬式テニス

5月5日
3年4組 川面真夢

海一はもともと県西の中でトップをとれる実力があって、この時も三試合中二試合取られていて、負けは確定していたのですが、一矢報いて競り勝って、一試合とることができました。この時は遠藤・鈴木ペアで出場していて、7-6のゲーム数で勝っていたのですが、

男子卓球

4月29日
3年6組 大久保遥葉

三年生は、一年生の時は、別の試合があり、二年生の時はコロナで中止となっていました。これが最初で最後の定期戦となりました。定期戦はいつもと違った雰囲気があり、とても貴重な経験でした。団体戦には、三年生の霜村、二

年生の藤本、富田、小倉が臨み、二年生が大きく活躍し、3-2で勝利を収めることができました。両校の生徒が、一心に選手を応援する光景は今でも覚えています。来年度の後輩達の活躍を期待しています！

女子卓球

4月29日
3年1組 霜村奏汰

まず、昨年は新型コロナウイルスの影響で開催できなかった定期戦が、今年は小規模でも行われたことが嬉しかったです。オーダーを自分達で考え、三年の猪瀬、江野尻、木村、二年の高野、豊島の五人で戦いました。点数を取ると拍手だけが響く会場は、緊張した雰囲気です。相手は、私自身とても緊張しましたが、よりいっそう丁寧に確実にボールをつなげていました。

男子バレーボール

3年1組 菅原幹太

私たち男子バレー部は、5月1日に水海道一高での定期戦に参加してきました。試合には三年生の飯島、瓜島、茂崎、渡辺の4名、二年生の初澤、一年生の関、リベロに二年生の田崎の7名をスタメンにして臨みました。25点先取の3セットマッチでしたが全てのセットで両校とも20点台まで得点するという白熱した試合となりました。最終的にフルセットにまで及んだこの試合は2-1で勝利することができました。これは出場した選手だけでなく部員全員で掴みとった勝利だと思っています。今回の定期戦でも素晴らしい結果を残すことができました。試合に出る機会が少なくなっている

陸上競技

5月1日
3年7組 木村綾香

今年の定期戦は、陸上の県西大会が終了して間もない日に行われました。そのため、両校の選手たちにも疲れた様子が見られました。しかし、選手たちはそんなことを忘れさせるくらい観ている人を魅了しました。男子4×400mでは青木響生さんが1走で素晴らしい走りを見せたり、女子4×400mでは袖山日清さんがアンカーとして海一を抜いたりするなど見事な活躍ぶりでした。このご時世の中、例年通り定期戦を行うことができてとても嬉しかったです。

サッカー

5月5日
3年5組 館野大輝

雨天の中行われた試合、風も強く、前半は一方的な展開となり、下妻一高は攻勢を強める水海道一高に対して我慢・時間を強いられる。エリア付近からのセットプレーでピンチを迎えるもGK平間が好セーブを見せ、ゴールを守る。そして前半終了

のため、同日、同会場で行われ互いの試合状況に一喜一憂できたことも、今回の定期戦を思い出し、深いものとしてくれました。

男子バドミントン

5月8日
3年3組 山口那月

結果は2-1で勝ちました。勝ちはしたものの、ダブルスを一本落としてしまおうという悔しい結果でした。自分の持ち味が出せた人としてでない人といましたが、チームとしてまとまって勝利へ向かっていけたと思います。第一ダブルスを落としてしまった後のシングル、第二ダブルスは負ければチームとして戦に参加してきました。試合には三年生の飯島、瓜島、茂崎、渡辺の4名、二年生の初澤、一年生の関、リベロに二年生の田崎の7名をスタメンにして臨みました。25点先取の3セットマッチでしたが全てのセットで両校とも20点台まで得点するという白熱した試合となりました。最終的にフルセットにまで及んだこの試合は2-1で勝利することができました。これは出場した選手だけでなく部員全員で掴みとった勝利だと思っています。今回の定期戦でも素晴らしい結果を残すことができました。試合に出る機会が少なくなっている

女子バドミントン

5月8日
3年4組 大里晃平

定期戦の結果は1-2で負けました。シングルスは勝ちましたが、第一ダブルスと第二ダブルスは惜しくも負けてしまいました。選手たちは、一本一本集中して最後まで諦めずにシャットアウトを追っていました。試合に出る機会が少なくなっている

女子バレーボール

3年1組 渡邊優希

こんにちは。女子バレー部です。今年の定期戦は例年と違い、無観客で行われました。そのため、より速く自分たちの雰囲気をつくりプレーでいくことが、勝因の一つであると考えます。選手交代などでも、二、三年全員が出場できたことも、とてもよい経験となりました。コロナ禍により、どの試合も無観客で行われている中、男女がお互いの試合を見る機会が少なくなっている

男子ソフトテニス

5月5日
2年1組 吉原ひなた

飯泉と酒井ペアは出だしが悪く、途中から調子を上げていくと流れを奪いきれず惨敗しました。水書と石丸ペアは開幕から絶好調で、水書の際どいシュートボールやロブに加えてパッシングを連発、それに伴って石丸もボールに喰らいつき次々と加え、素晴らしいプレーの数々

3年3組 大塚誠也

応援団リーダー

3年3組 大塚誠也

今回の定期戦は新たな形で開催となり、応援も無声で野球のみと、悔しい思いをすることが多々ありました。しかし、このような状況だからこそ、応援の力が必要であると考え、「新しい定期戦応援の形」を、模索することができ、今年も勝利を収めることができました。このたびご尽力いただいたすべての方々へ、ご協力いただいた生徒の皆様へ、一同、厚く御礼申し上げます。今後とも宜しくお願い申し上げます。

野球

5月8日
3年5組 飯泉優衣

先攻の下妻一高は、得点にランナーを出すも無得点だった。下高の先発は、東海林勇太。2回を投げて無安打無失点と好投した。その後は、齊藤成吾が力のあるストレートで海高打線を粉砕。ピッチャーが良い流れを作り、向かえた6回。先頭塚田瑞樹が死球で出塁。2アウトとなりバッターは張替将吾。センターにヒットを放ち先制点をとった。7回からは、アンダースローの小林一空が登板、9回まで投げ抜き、打線は7回、1死満塁のチャンスで齊藤成吾のタイムリーヒットで追加点の8回には、岩田千が三塁線の鋭い打球を放ちタイムリー。結果は4-0で勝ちました。下妻一高の12連勝の力になれて貢献できるように全力を尽くしていきたいと思っています。

3年6組 羽鳥友奈